

講義名称	社会的養護Ⅱ	担当教員名	草間 吉夫
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2 実務経験のある教員による		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 (PM) 選択	単 位	1
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	CMPM1128

授業のキーワード	社会的養護、施設養護、家庭養護、社会的養護系の児童福祉施設
授業の概要	社会的養護の全体を学び、社会的養護の子どもへの支援や社会的養護系の各種児童福祉施設について学びます。
期待される学習成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利について理解します。 ・子どもへの具体的な支援を理解します。 ・社会的養護系の各種児童福祉施設の違いを知ることができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	講義の趣旨とスケジュールを説明します。
2	社会的養護における子どもの理解	子どもに対する理解の仕方やアプローチについて学ぶとともに家庭的環境について理解を深める。
3	社会的養護の内容①	日常生活のもつ意味、日常生活を支えることの実践性について理解する。
4	社会的養護の内容②	心理的支援の目的と特徴、心理的支援を考える視点、心理的支援の実践について学ぶ。
5	社会的養護の内容③	自立支援の基本を押さえる。新たな自立支援やイギリスの実践について学習する。
6	施設養護の生活特性および実際①	施設養護のなかの乳児院、児童養護施設などについて、支援対象や生活の特性などを学ぶ。
7	施設養護の生活特性および実際②	児童心理治療施設、児童自立支援施設、障害児施設について学ぶ。
8	家庭養護の生活特性および実際	家庭養護と一般家庭との違い、保育に求められる役割について学ぶ。
9	アセスメントと個別支援計画の作成	アセスメントとは何かを理解する。その上で個別支援計画と自立支援計画について学ぶ。
10	記録および自己評価	記録と自己評価について学ぶ。
11	社会的養護における保育の専門性	社会的養護における保育士の実践について、知識・技術面から学ぶ。
12	社会的養護にかかわる相談援助	社会的養護に求められるソーシャルワークの知識・技術を学ぶ。
13	社会的養護におけるソーシャルワーク	社会的養護におけるソーシャルワークの意味と具体的に用いる知識・技術について学ぶ。
14	社会的養護における家庭支援	社会的養護において家庭を支援することはどういうことかについて学ぶ。
15	総まとめ	まとめを行う。

定期試験	全講義を通じた基礎的知識を問う筆記試験を行います。
授業時間外学習	講義で学んだことを復習する。積極的に児童福祉説のボランティアを経験し、体験的に社会養護を学びましょう。
評価方法	授業貢献度30% 筆記試験70%
使用する教科書 (必ず購入してください)	
参考文献	「新基本保育シリーズ18 社会的養護Ⅱ」児童育成協会監修、中央法規、2019年 「ひとりぼっちの私が市長になった！」草間吉夫、講談社、2006年